



2019年10月28日

各位

会社名 東京計器株式会社  
 代表者名 取締役社長 安藤 毅  
 (コード：7721、東証第1部)  
 問合せ先 取締役財務経理部長 上野山 素雄  
 (TEL. 03-3732-2111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年8月9日に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の第2四半期累計期間の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

## 1. 2020年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,500	△570	△480	△310	△18.84
今回修正予想(B)	20,600	△10	80	50	3.04
増減額(B-A)	100	560	560	360	
増減率(%)	0.5	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	21,250	209	413	303	18.33

## 2. 2020年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	△160	△40	△2.43
今回修正予想(B)	18,500	340	250	15.19
増減額(B-A)	0	500	290	
増減率(%)	0	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	19,361	592	440	26.62

## 3. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結及び個別の業績予想につきましては、売上高は油空圧機器事業が減少したものの、防衛・通信機器事業及び船舶港湾機器事業で前期からのずれ込みや第3四半期以降の案件の前倒しがあったことなどから、ほぼ前回予想通りとなることが見込まれますが、利益は製品ミックスの変化により原価率が好転したことに加え、販管費の削減・第3四半期以降への繰り延べなどにより営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益(個別は四半期純利益)が好転する見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、2020年3月期第2四半期決算発表時(2019年11月11日予定)に公表する予定であります。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上